

受入先	NPO 法人 頤娃おこそ会
役職	
隊員氏名	小野寺 宗貴
着任日	令和 5 年 7 月 1 日

活動月	令和 5 年 8 月（着任 0 年 2 カ月目）
主な活動	果ての鉄道展準備 全国鉄道サミット in 西尾への参加

1. 果ての鉄道展準備

8 月 11 日から枕崎市南浜館で開催している「果ての鉄道展」の展示を行いました。

開催直前に襲来した台風 6 号の影響で、準備があまりできなかった状態。でも、開催日は刻々と迫ってきます。

飾りつけや模型の展示方法を決めたらすぐに作業に取り掛かる。出てくる問題には、「こうすればいいから、やってみよう」とスタッフ間でアイデアを出し合う。走りながら解決していく面白さを感じながら進めていきました。

展示物が入口の扉から入れることができない。最大の問題にも「外庭に展示しよう」という川西康之先生の決断に感服しながらも、「自分たちは今何ができるだろう」と考えながら進めました。当日の開会までに間に合わせることができたこと、ともに取り組んだスタッフとの一体感を持てたことは、大きな喜びです。



撮影可能の展示物（2点とも）を撮影しています。

2. 全国鉄道サミット in 西尾への参加

8月19日、20日に愛知県西尾市で開催された「全国鉄道サミット in 西尾」に参加しました。

去年は、沿線にいすみ鉄道を持つ千葉県いすみ市で開催されており、今回が2回目。西尾市政60周年記念行事の一環ということもあり、当日の会場は大いに賑わいました。

小学校の体育館内でのプラレール運転会、沿線（名古屋鉄道西尾線、蒲郡線）の沿革や当時の鉄道風景の展示、鉄道模型愛好家の方々が作成したジオラマを持ち寄ったの運転会がありました。

また、鉄道グッズ販売では、各鉄道会社が趣向を凝らしたグッズを販売しており、多くの方々に対していかに知っていただくか、様々な取り組みをしていることを実感しました。

鉄道サミットでは、前回のいすみ鉄道応援隊、今回のにしがま線応援団からの取り組み紹介のほか、次回の只見線つなぎ隊（只見線：福島県会津若松駅～新潟県小出駅）からの現状及び豪雨による運転休止から運転再開までの取り組みの発表がありました。

鉄道を使って地域を多くの方々に知っていただく。それを全体に広げる。発表のあった団体に共通していた取り組みでした。

自然豊かな地を走る指宿枕崎線をいかに多くの方々に知っていただくか、各鉄道会社での取り組みを学び、今後に活かしていきたいと感じた2日間でした。



19日のスタンプラリーでの装飾品



20日の会場での鉄道模型展示